

2025年4月28日
東海エレクトロニクス株式会社
代表取締役社長 大倉 慎

2025年度業績予想と中期経営計画の数値目標との乖離に関するお知らせ

東海エレクトロニクスグループでは、2023年度から2025年度の3カ年の中期経営計画「Move for Future 2025」のもと、下記の中期計画指針に沿って各施策を推進しております。

1. 実行力！ミライの価値づくりに、さあ動き出そう。
～想いや経験を共有し、みんなで未来へ進もう～
2. 安心・安全な社会、緑豊かな環境を創ろう
～エレクトロニクスの力でより良い社会を創ろう～

これまでの2年間でこれら指針に対する取り組みは着実に進んでおり、社会課題やお客様の課題に対するソリューションとして、システムやソフトウェア等の提案を国内外で積極的に展開しております。

他方、数値目標の点では、2023年12月に公表したルネサスエレクトロニクス株式会社との特約店契約解消を主要因とし、本日発表した2025年度の業績予想と中期経営計画の中でお示ししている2025年度の売上、利益の目標数値とに下記のとおり乖離が出ております。

[単位：百万円]

(連結ベース)	<中期経営計画> 2025年度目標	<2025年3月期決算短信> 2025年度予想	差異
売上高	70,000	42,000	▲28,000
営業利益	2,100	600	▲1,500
当期純利益	1,300	330	▲970

<売上の中長期計画目標と業績予想との乖離の要因>

- ・ルネサス特約店契約解消に伴う売上減 : ▲280億円
- ・FA・工作機械市場など市場鈍化による売上減 : ▲70億円
- ・新規の仕入先等の新規ビジネス取組による売上増 : +70億円

2025年度には中期経営計画の各課題に取り組み、2026年度からの次期中期経営計画における業績回復に向けて当社グループ一丸となって邁進してまいります。

引き続きのご支援を宜しくお願い申し上げます。

(本件照会先) 経営企画室 小林
(TEL: 052-261-3211)